

ニュースリリース

株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス

## TMN クレジット決済サービスにおける PCI P2PE 認定取得のお知らせ

株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役：大高 敦、以下「TMN」）は、このたび、PCI SSC<sup>\*1</sup>が定める国際的な情報セキュリティ基準である「PCI P2PE ソリューション」のプロバイダ認定を取得しましたので、お知らせいたします。

TMN は、PCI DSS 準拠のクレジットセンタを運用し、2018年3月よりクレジットカード決済サービスを開始しておりますが、今回の PCI P2PE の認定取得により、クレジットカード決済サービスにおいて、より高度なセキュリティを実現できることが認められました。PCI P2PE ソリューションは、世界でも認定取得企業が 50 社弱であり、TMN は、国内のクレジットセンタとして、いち早く PCI P2PE の認定を取得いたしました。

加盟店が PCI P2PE 方式を導入することにより、決済に利用されたカード情報は、本方式に対応する SRED 準拠決済端末で暗号化され、TMN クレジットセンタで復号化されるまで、決済処理の経路上解読されることはありません。DUKPT<sup>\*2</sup>を用いた暗号化方式により、強固なセキュリティを確保いたします。

近年、クレジットカード取引におけるセキュリティを高めるための動きが我が国でも活発となり、改正割賦販売法の施行の下、対面加盟店においては、カード番号等の非保持化又は PCI DSS<sup>\*3</sup>の準拠が義務付けられ、2020年3月までの対応が求められています。

この非保持化と同等/相当のセキュリティ措置を実現するための例として、クレジット取引セキュリティ対策協議会が策定した「クレジットカード取引におけるセキュリティ対策の強化に向けた実行計画-2018-【公表版】」（2018年3月）<sup>\*4</sup>において、「PCI P2PE 認定ソリューション」の導入があげられているところとなります。

TMN は、2020年に向け、今後も最新のソリューションを安全・安価な形でお客様に提供してまいります。

<sup>\*1</sup> PCI SSC：PCI Security Standards Council の略で、国際カードブランド 5 社が共同で設立した、PCI 関連基準の策定・維持、普及と実施に関する運用及び管理を行う団体。

<sup>\*2</sup> DUKPT：Derived Unique Key Per Transaction の略で、トランザクション毎にデータの暗号鍵を変えることで暗号通信のセキュリティ強度を上げる技術。

<sup>\*3</sup> PCI DSS：Payment Card Industry Data Security Standard の略で、クレジットカードの会員データを安全に取り扱うことを目的として策定された、クレジットカード業界のセキュリティ基準。

<sup>\*4</sup> 出典：経済産業省ウェブサイト (<http://www.meti.go.jp/press/2017/03/20180301005/20180301005.html>)

本件に関するお問い合わせ：

株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス

経営戦略部 新規サービス企画グループ

担当：吉川・政岡

お問い合わせはこちら <https://www.tm-nets.com/contact/>